



未来の先生展
2017

平和教育プログラム Non Violence Projectの挑戦

～世界12か国800万人に広がる非暴力を考える教育～

開催日時 2017年 8月 27日(日) 14:20-15:50

場 所 武蔵野大学有明キャンパス 1号館4F 407教室

司 会 榎原 弘行 (Non-Violence Project Japan 代表理事)

内容

NVPトレーナーが行う「Schools for Peace」プログラムの紹介と、自己肯定感（自尊心）の大切さに気付く/争い事の解決スキルを得るきっかけとなるさまざまなアクティビティを通して体験して頂き、平和的かつ非暴力的に争いごとを解決する具体的方法論を探るためのワークショップを行います。

NVPの「スクール・フォー・ピース・プログラム」は、自己肯定感（自分のことを大切に思う気持ち）をどうはぐくむか、コンフリクト（対立）が起きたときにどう解決するか、暴力とは何か、平和とは何か、などについて、アクティビティや課題を通じて学べるようになっています。

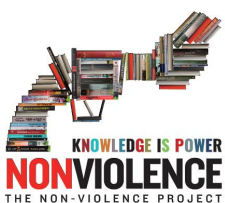


ここに注目！

NVPプログラムの原点はイジメや暴力を未然に防ぐことです。次世代をになう子供と若者への“平和教育”を提供し、彼らの意識改革をうながし、そして、彼らがイジメや暴力のない平和社会への変革を自ら考え、そして行動を起こすことが最も重要であるとNVPは考えています。

NVPプログラムは“自己肯定感”、“意見の対立・争い事の平和的解決”、“非暴力”をテーマとして構成されています。このプログラムは、School for Peace（学校用）とSports for Peace（スポーツクラブ用）により構成され、レベル1（導入レベル）よりレベル3（リーダーレベル）が子どもと若者の年齢（10歳～18歳）と教育レベルに応じて使用されています。

一般社団法人Non Violence Project Japan



1980年、ニューヨークでジョン・レノンが射殺された事をきっかけに、子どもと若者に“平和教育”（暴力に頼らない意見の違いや争い事の解決方法）を提供する活動がヨーロッパにて始まりました。この平和教育活動は国際的に拡大をし、1993年スイスに本部を置くNon Violence Project (NVP/NPO 法人) が設立されました。これまでの20年間に世界12か国以上で約800万人の子どもと若者に“NVP平和教育プログラム”の提供を行い、“平和と非暴力”をアピールするイベントとキャンペーンを行ってきました。

現在では、このNVP平和教育プログラムは世界12か国の多くの学校とスポーツクラブで、“イジメ&不登校対策&非暴力教育”として活用されています。

NVPは、日本においても次世代をになう子どもと若者に対し、NVP平和教育プログラムの提供を行うことが今こそ、求められていると考え、2015年10月2日に日本でもNVP Japanの活動を開始しました。

参加者へのメッセージ

NVPをサポートするアンバサダー

ポール・マッカートニー、リンゴ・スター、ヨーコ・オノ、リオネル・メッシ、ブラジル&メキシコのサッカークラブなど、世界各国の約90人の著名アーティスト、スポーツ選手・団体、クリエイターの方々がNVPの活動に賛同し、アンバサダーとしてNVPをサポートしています。（NVPシンボルのアート制作&イベント出演等）

NVPのグローバル展開

NVPはスイスを本部として、欧州、北・中・南アメリカ12か国にオフィスを展開し、今後3年間で、アジア&中東&オセアニアを含む10か国（計20か国）に新オフィスの設立を予定しています。

NVPをサポートするアンバサダー



ポール・マッカートニー

リンゴ・スター

アンバサダーがデザインしたオブジェ



Paul McCartney,
United Kingdom



リオネル・メッシ

ヨーコ・オノ



Yoko Ono
USA